

● 自主防災会活動事例紹介

# 地域が守る 安心して暮らせる 安全なまち

田原市では、市内すべての地区に自主防災会が組織され、それぞれの地域特性に合った防災活動に取り組んでいます。ここでは、平成22年度の『自主防災活動重点支援地区』として、六連校区と亀山校区が取り組んだ活動をご紹介します。▶防災対策課☎23局3548

活動事例紹介1

## 六連校区

【人口・世帯】：H23年3月末現在  
1789人・583世帯

【特徴】

市の南東部に位置する農耕地帯で、南は太平洋に面しています。5つの自治会それぞれで防災の課題が異なるため、実情に合った活動を実施する必要があるようです。

【取り組みテーマ】

「地域住民が「丸」となって、防災力の向上を目指す！」

【主な取り組み内容】

1 消防団員と共同で防災ウォ

ツチング実施と防災マップの作成  
2 普通救命講習の開催  
3 住宅用火災警報器の設置など

【取り組み成果】

自主防災会が、消防団や住民と一緒に各活動に取り組んだ結果、コミュニケーションが深まり、地区防災力の向上が図られました。

【今後の目標】

前年の反省を生かした訓練などを実施し、地区全体の防災力の底上げを図ります。



▲防災ウォッチング



▲普通救命講習



▲なまず号体験

活動事例紹介2

## 亀山校区

【人口・世帯】：H23年3月末現在  
1264人・352世帯

【特徴】

市の北西部に位置し、北に三河湾を望み、三方に畑が広がっています。2つの自治会では、防災課題が十分把握しきれていないため、校区内の課題を把握する必要があります。

【取り組みテーマ】

「校区内の防災課題をまず把握！課題に対する防災対策を！」

【主な取り組み内容】

1 自主防災アンケート調査と

課題の整理  
2 防災台帳の作成  
3 木造住宅無料耐震診断  
4 窓ガラス飛散防止対策  
5 各種イベントでの啓発活動など

【取り組み成果】

校区住民の防災対策の実態が把握でき、今後実施すべきことがはっきりしました。

【今後の目標】

木造住宅無料耐震診断などの事業を継続的に行うとともに、アンケートで把握した課題への対策を検討・実施します。



▲運動会での消火訓練



▲イベントでの啓発①



▲イベントでの啓発②